

令和8年度ニホンジカ被害抑制対策事業業務提案 提案評価基準

| 項目 | 記載事項及び評価内容 | 配点 | 係数 | 評価点 |
|------------------------------|---|-------|----|-----|
| 1 実施方針 | 本業務の背景や目的を十分に理解した上で、目的に沿った実施方針（基本的な考え方・業務のポイント等）が示されているか | 5 | 2 | 10 |
| 2 実施体制及びスケジュール | ○適正な業務実施体制が構築されているか。 | 5 | 2 | 10 |
| | ○計画的かつ実施可能なスケジュールとなっているか。 | 5 | 2 | 10 |
| 3 防護柵の定期点検による被害危険度検証 | ○防護柵の定期点検による被害危険度検証について、検証の目的を十分理解し、効果的な実証計画が提案されているか。 | 5 | 2 | 10 |
| 4 植生状況調査による被害危険度判定の評価検証 | ○植生状況調査による被害危険度判定の評価検証について、検証の目的を十分理解し、効果的な実証計画が提案されているか。 | 5 | 2 | 10 |
| 5 地域の状況に応じた効果的な被害抑制対策体制構築の検証 | ○地域の状況に応じ、林業経営体において水際捕獲等効果的な対策を実施する際に課題と考えられる体制構築の検証について、検証の目的を十分理解し、効果的な実証計画が提案されているか。 | 5 | 3 | 15 |
| 6 成果の整理・活用方法（報告書の作成） | ○収集したデータ及び業務結果等が適正に整理され、説明・周知に活用できる内容となっており、将来的に他市町・林業事業体への普及啓発を見据えた工夫がされているか。 | 5 | 3 | 15 |
| 7 類似業務の実績 | ○本業務に類似する過去の実績など、業務全体を円滑に進めるための業務実績はあるか。 | 5 | 2 | 10 |
| 8 本業務の目的に応じたその他の提案 | ○仕様書で指定した業務内容以外で成果をより上げることが期待できる有益な提案がされているか。 | 5 | 1 | 5 |
| 9 経費見積 | （総額） ○最も低い見積額を最低見積額とし、次式により評価点を算出する。評価点＝5×最低見積額／見積額 （※小数点以下は四捨五入） | 5 | 1 | 5 |
| 合 計 | | 100 点 | | |

【評定点】

| 点数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|----|-------|---------|----|-------|----------|
| 評価 | 劣っている | やや劣っている | 普通 | 優れている | 非常に優れている |